

1. 出願概要

1 出願資格

下記①～③のいずれかに該当する者。なお、下記①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2023年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

- ①高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者、または2023年3月31日までに卒業見込みの者
- ②特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - c. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - d. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者または2023年3月31日までに取得見込みの者
 - e. 国際的な評価団体(WASC、NEASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者
 - f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験(旧規程による大学入学資格検定を含む)に合格した者または2023年3月31日までに合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの
 - g. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - h. 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの

- * 上記③-h.に関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③-h.に該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。申請に必要な書類等の詳細については、立命館アジア太平洋大学受験生サイトAPUmate (<https://www.apumate.net/>)の「出願資格の事前審査」で確認してください。
- * 自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合や出願資格事前審査を申請する場合は、必ず事前にアドミッションズ・オフィス(0977-78-1120)まで問い合わせてください。

2 出願期間

入試方式		出願期間 インターネット出願登録・入学検定料の納入 調査書等の郵送(最終日消印有効)
2月実施・選考	前期方式 [スタンダード3教科型]	1月6日(金)～1月22日(日)
	英語重視方式	1月6日(金)～1月26日(木)
	共通テスト併用方式	
	共通テスト方式 (7科目型・5科目型・3教科型)	1月6日(金)～1月13日(金)
3月実施・選考	後期方式	2月12日(日)～2月25日(土)
	共通テスト+面接方式	
	共通テスト方式 [後期型(5科目型・4科目型・3教科型)]	2月12日(日)～3月1日(水)

- *出願書類の持参受付は実施しません。
- *各方式ごとの出願期間の最終日の出願登録・入学検定料の納入の締切は23:00です。
- *出願期間の異なる入試方式を同時に登録(1つの登録番号で出願)した場合、入学検定料の納入締切日は、これらの入試方式内のもっとも早い締切日が適用されます。

3 入学検定料

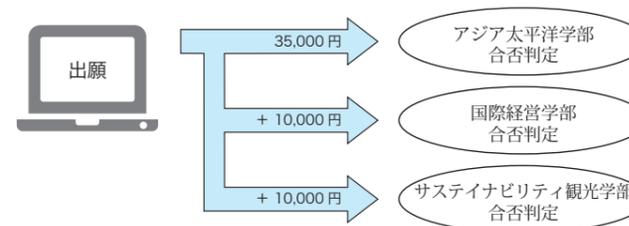
(1) 入学検定料

- ①入試方式により入学検定料は異なります。また、複数方式・試験日に出願する場合は、それぞれに入学検定料が必要です。
- ②後期方式で出願する場合、入学検定料は1出願35,000円ですが、2併願目以降は10,000円となります(インターネット出願で希望する複数学部を同時に登録した場合に限ります)。
- ③共通テスト方式(7科目型・5科目型・3教科型)、共通テスト方式(後期型)(5科目型・4科目型・3教科型)で出願する場合、入学検定料は1出願につき18,000円ですが、2併願目以降は各10,000円となります(インターネット出願で同時に登録した場合に限ります)。
- ④納入された入学検定料は原則として返還しませんので注意してください。

入試方式	入学検定料	
前期方式 [スタンダード3教科型]・英語重視方式・共通テスト併用方式 共通テスト+面接方式	35,000円	
後期方式	1出願	35,000円
	2併願目以降	(上記に加えて)各10,000円
共通テスト方式(7科目型・5科目型・3教科型)	1出願	18,000円
	2併願目以降	(上記に加えて)各10,000円
共通テスト方式 [後期型(5科目型・4科目型・3教科型)]	1出願	18,000円
	2併願目以降	(上記に加えて)各10,000円

*災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置等を行うことがあります。詳細は本学受験生サイトAPUmate (<https://www.apumate.net/>)を参照してください。

(例) 後期方式を併願する場合



(2) 納入方法・期間

- ①納入方法: 23ページを参照してください。
- ②納入期間: 2023年1月6日(金)10:00から出願期間最終日の23:00まで
入学検定料を納入しても、出願書類の郵便局での郵送手続が完了しなかった場合は、出願を受理できません。出願期間最終日の郵便局の営業時間には注意してください。
出願手続は余裕を持って行ってください。

募集方法・募集人数

学 部	一般選抜 募集人数 (合計)	2 月 実 施						3 月 実 施				
		本学独自試験			共通テスト方式			本学独自試験		共通テスト方式(後期型)		
		前期 方式	英語重視 方式	共通テスト 併用方式	7科目型	5科目型	3教科型	後期 方式	共通テスト +面接方式	5科目型	4科目型	3教科型
アジア太平洋学部 (APS)	120名	35名	20名	20名	30名			8名	2名	5名		
国際経営学部 (APM)	95名	25名	15名	15名	25名			8名	2名	5名		
サステイナビリティ 観光学部 (ST)	80名	20名	10名	10名	25名			8名	2名	5名		

*総合型選抜や国際学生入試なども含めた全体の2023年度1年次入学定員は、APS：510名、APM：610名、ST：350名の合計1,470名です。

*選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断され、各方式で合格者数が募集人数を下回る場合があります。残りの募集人数は他の入試方式で募集します。

入学基準言語

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英2言語教育」です。一般選抜による入学者は「日本語基準」で入学し、入学時には英語のプレイスメントテストを受けます。その結果をもとに、それぞれの能力に応じた適切なレベルから必修言語科目（英語）の履修を開始します。

●日本語基準

日本国内の高等学校を卒業した国内学生の大多数は、日本語基準で受験し、入学しています。

日本語基準の国内学生は、1～2年生時は日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目が履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。

日本語基準の国内学生については、入試方式によっては出願資格として英語力に関する要件を定めていませんが、入学時における標準的な英語力水準は、TOEFL iBT®テスト45～61点程度、IELTS (Academic Module) 5.0～5.5程度、実用英語技能検定2級以上程度です。

なお、日本語基準の国内学生については、英語開講の共通教養科目もしくは専門教育科目を20単位以上修得することを卒業の要件としています(卒業に必要な単位数:124単位)。

●英語基準（参考）

出願書類の記入から面接などの入試選考をすべて英語で実施します。入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。

英語基準の国内学生については、TOEFL iBT®テスト75点相当以上のスコアを有すること等を受験時の出願資格としていますが、入学者の標準的な英語力水準は、TOEFL iBT®テスト80～100点程度、IELTS (Academic Module) 6.0～6.5程度、実用英語技能検定準1級以上程度です。

なお、英語基準で入学した学生については、言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学 (APU) の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

●学部共通

- 知識・技能
 - 大学での学習に必要な基本的知識
 - 大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
- 思考力・判断力・表現力
 - 主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
 - 情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
- 主体性・多様性・協働性
 - 目標に向かう行動力、やり抜く力
 - 他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
 - 多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

●アジア太平洋学部

- アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
- 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
- アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
- 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
- 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

●国際経営学部

- 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
- 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
- ビジネスを通してポジティブな変化をもたらし、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

●サステイナビリティ観光学部

- 持続可能な社会と観光についての興味・関心
- 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
- 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

入学者選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

2. 試験実施内容

◎大学入学共通テスト科目の成績利用方法については13ページを参照。

アジア太平洋学部・国際経営学部・サステナビリティ観光学部(共通)

2月実施 本学独自試験

前期方式【スタンダード3教科型】 試験日:2月1日(水)、2日(木)、3日(金)、4日(土) 合格発表日時:2月17日(金) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点
2時限	国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点
3時限	選択科目	公民	政治・経済	政治・経済
		地理歴史	日本史	日本史B
		地理	世界史	世界史B
		地理	地理B	地理B
	数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか1科目選択
				100点
				合計320点

英語重視方式 試験日:2月7日(火) 合格発表日時:2月20日(月) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	150点
2時限	国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点
3時限	選択科目	公民	政治・経済	政治・経済
		地理歴史	日本史	日本史B
		地理	世界史	世界史B
		地理	地理B	地理B
	数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	いずれか1科目選択
				100点
				合計250点【注】

【注】英語・国語・選択科目の3教科すべてを受験することが必要です。

共通テスト併用方式 試験日:2月8日(水)、9日(木) 合格発表日時:2月20日(月) 9時30分

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点
1時限	本学独自試験	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ
2時限	本学独自試験	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B
	大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」【注1】	高得点1科目を採用
		国語	「国語」	
		数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
		地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」	
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】		
				100点
				合計300点

【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照

【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

3月実施 本学独自試験

後期方式 試験日:3月7日(火) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

併願 ⇒14ページ参照

時限	出題教科	科目	出題範囲	配点
1時限	外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点
2時限	国語	国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点
				合計220点

共通テスト+面接方式(合計:400点) 試験日:3月8日(水) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

大学入学共通テストにおける得点率が60%(合計得点:180点)以上であることが合格の必要条件です。

試験内容	試験時間	配点	教科	科目	配点
本学独自試験	オンライン面接	約15分	100点	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
				国語	「国語」
10時から18時までの間を目安として開始時刻を本学が指定します。			+ 大学入学共通テスト	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
				公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
				地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
				理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】
				高得点1科目を採用	100点
					合計300点

【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照

【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

【面接試験について】

40ページの「共通テスト+面接方式 志望理由書」に必要事項を記入し、出願書類の一つとして郵送で提出してください。個人面接では、「志望理由書」等出願書類の内容等に関する質疑応答を行います。

【面接試験 評価のポイント】

(1)志望学部への興味・関心 (2)入学後の学修計画の具体性 (3)入学後の学修・正課外活動を含む学生生活全般への意欲等 オンライン面接の受験準備・受験については、立命館アジア太平洋大学受験生サイトAPUmateでお知らせします。

共通テスト方式 大学入学共通テストの得点のみで合否を判定

下 表 の 注 意 事 項 【注1】英語外部資格試験のスコア等が一定基準に達している場合には「外国語」の特例措置があります。⇒14ページ参照
【注2】『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

2月選考 合格発表日時:2月17日(金) 9時30分

❖7科目型

教科	科目	配点
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」
	数学	「数学Ⅰ・数学A」
	数学	「数学Ⅱ・数学B」
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」【注2】
		200点
		200点
		100点
		高得点4科目を採用
		4科目で400点(各100点)
		合計900点

2月選考 合格発表日時:2月17日(金) 9時30分

3月選考(後期型) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

❖5科目型

教科	科目	配点
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」
	数学	「数学Ⅰ・数学A」
	数学	「数学Ⅱ・数学B」
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】
		200点
		200点
		200点
		高得点2科目を採用
		2科目で400点(各200点)
		合計1000点

❖3教科型

教科	科目	配点			
		APS*	APM*	ST*	
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】			
	国語	「国語」			
	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」			
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」			
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」「化学」「生物」「地学」【注2】			
			高得点1科目を採用	150点	200点
			200点	150点	200点
			200点	150点	200点
			合計500点		

*APS:アジア太平洋学部 APM:国際経営学部 ST:サステナビリティ観光学部

3月選考(後期型) 合格発表日時:3月17日(金) 9時30分

❖4科目型

教科	科目	配点
大学入学共通テスト	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択【注1】
	国語	「国語」
	数学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」
	理科	『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【注2】
		200点
		高得点2科目を採用
		2科目で400点(各200点)
		合計800点

1. 出願概要

2. 試験実施内容

3. APUの教育

4. 出願登録

5. 入学検定料の納入

6. 出願書類

7. 受験準備・受験

8. 合判定合格発表

9. 入学手続

10. 奨学金

大学入学共通テスト科目の成績利用方法（過年度の成績は利用できません）

「令和5年度大学入学共通テスト」で受験した科目の成績を、共通テスト方式、共通テスト併用方式、共通テスト+面接方式で合否判定に使用します。本学の入学試験で使用できない科目や必要以上の科目数を受験しても構いませんが、出願する入試方式において定められた大学入学共通テストの科目を必要数受験してください。科目が不足する場合は不合格となります。また出願時に、使用する科目を届け出る必要はありません。「高得点科目採用」は、各入試方式において定められた大学入学共通テスト科目を受験していれば、高得点の科目から自動的に採用されます。

それぞれの入試方式で定められた科目の配点と以下の大学入学共通テストでの配点が異なる場合は得点換算を実施します。

■外国語

大学入学共通テストの「英語」は、【リーディング】(100点)と【リスニング】(100点)が出題されます。本学の入学試験では、下記(1)(2)のように取り扱います。

- 【リーディング】100点満点を140点満点に、【リスニング】100点満点を60点満点に換算した合計で200点満点として取り扱います。
- 各入試方式では、上記(1)により換算された得点を、当該の入試方式の配点に換算します。また、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」もすべての学部で使用できます。

■国語

大学入学共通テストの「国語」は、近代以降の文章(2問100点)、古典〔古文(1問50点)、漢文(1問50点)〕で構成されています。本学の入学試験では、以下(1)(2)のうち高得点となる方を自動的に採用し、各方式の点数に換算します。なお、(1)(2)の採用について事前申請等は不要です。

- 「近代以降の文章」「古文」を合わせた150点満点を200点満点に換算。
- 「近代以降の文章」「古文」「漢文」のすべてを合わせた得点(200点満点)。

■数学

大学入学共通テストの「数学」は、数学①と数学②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。本学の入学試験では、数学①は「数学Ⅰ・数学A」、数学②は「数学Ⅱ・数学B」の得点を使用します。使用できる科目および使用方法は、11、12ページで確認してください。主な使用方法は以下の通りです。

- 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から高得点1科目
……高得点の1科目のみを採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。
- 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」
……いずれの科目も採用候補とします。そのうえで各入試方式において定められた科目数だけ、他の教科の採用候補も含めた高得点科目から自動的に採用します。

■地理歴史・公民

大学入学共通テストの「地理歴史・公民」は、1科目または2科目を選択して受験できます。本学の入学試験では、地理歴史(「日本史B」「世界史B」「地理B」と公民の得点を使用します。なお、公民科目の得点は以下のように使用します。

- 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目
……2科目を受験していても、高得点の1科目のみ採用候補とします。

■理科

大学入学共通テストの「理科」は、以下の通り理科①と理科②の2つの試験時間帯に分けて実施されます。

- 理科①：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」
理科②：「物理」「化学」「生物」「地学」

理科①および理科②については、以下の選択方法を大学入学共通テスト出願時に申し出ることになっています。

- A：理科①を受験する
B：理科②を1科目受験する
C：理科①を受験、理科②を1科目受験する
D：理科②を2科目受験する

本学の入学試験では、理科①の『「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目』は、2科目の合計点を1科目の得点とみなして使用できます。使用できる科目および使用方法は、11、12ページで確認してください。

英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置

一部の入試方式において、英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置を実施します。対象の入試方式で受験する者のうち、本学が定める英語外部資格試験で基準以上のスコア・等級を持つ者はそれを証明する証明書(コピー)を出願時に提出してください。出願時に特例措置の適用を希望した者で、当該証明書(コピー)を提出した者については、大学入学共通テストにおける「外国語」を満点に換算し、合否判定を行います。

なお、本特例措置を利用する場合には、大学入学共通テストにおける「外国語」の受験の有無に関わらず、同科目を満点として換算し、合否判定を行います。

【対象の入試方式】

共通テスト方式、共通テスト併用方式、共通テスト+面接方式

【対象とする英語外部資格試験および本学が定める基準スコア・等級】

出願時点で以下のいずれかの英語外部資格試験基準スコア・等級を満たしていること。なお、英語外部資格試験の結果は、証明書に記載された受験日が、2020年10月1日以降のものを有効とします。

TOEFL iBT® テスト ^{※1}	TOEIC® L&R/S&W Testsの合計 ^{※2}	IELTS (Academic Module)	実用英語技能検定 ^{※3}
72	1560	5.5	準1級
GTEC ^{※4}	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ英語検定 ^{※5}
1190	309	600	160
PTE Academic			
48			

※1. TOEFL iBT®テストは、TOEFL iBT® Home Editionも対象とします。Test Dateスコアに加え、MyBest™スコアでの出願も可能です。

※2. TOEIC® L&R/S&W Testsの合計については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。

※3. 実用英語技能検定は、CBT、S-CBT、S-Interviewも含まれます。

※4. GTECはオフィシャルスコアに限ります。

※5. ケンブリッジ英語検定は、リンガスキルも含まれます。

【出願方法】(詳細は17ページ以降を参照)

インターネット出願画面の英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置の項目で必要事項を入力してください。そして、英語外部資格試験の合格証明書・スコア等(コピー)を郵送してください。インターネット出願画面にて、当該出願書類の流用希望のための項目を選択すれば、英語外部資格試験の合格証明書やスコア等は初回出願時のみの提出で構いません(流用希望のための項目を選択しなかった場合は、再度、書類送付が必要です)。

インターネット出願での上記の入力を完了しても、合格証明書・スコア等(コピー)の送付がない場合は、特例措置の対象となりません。

学部・方式・試験日間の併願

2月実施

本学独自試験方式の併願について

【試験日が異なる場合】

- 学部や方式を問わず併願が可能です。また、前期方式、共通テスト併用方式では、試験日を変えて複数回受験することができます。
- 複数試験日に出願した場合(受験番号が複数ある場合)、受験番号ごとに合否判定を行います。

【同一試験日の場合】

同一試験日に、3学部や立命館大学を併願することはできません。万一、複数出願した場合は、実際に受験した学部・方式のみ合否判定を行います。

3月実施

本学独自試験方式の併願について

後期方式は、3学部間の併願が可能です。また、「後期方式」と「共通テスト+面接方式」を併願することも可能です。

*後期方式と立命館大学経営学部の「経営学部で学ぶ感性+共通テスト」方式を併願することもできます。

2月・3月実施

共通テスト方式の併願について

2月選考・3月選考のいずれも、学部間の併願や本学独自試験との併願が可能です。また、選考時期と学部・科目・教科型の組み合わせが異なれば、共通テスト方式の併願に制限はありません。

病気・負傷や障がい等がある場合の受験について

試験の当日に持参できるものや試験中に利用できるものには制限があり、試験教室や座席位置等についても指定することはありませんが、病気・負傷や障がい等がある場合に限り、受験上の配慮を認める場合があります。

本学の独自試験を受験するにあたり、病気・負傷や障がい等のために配慮を希望する方は、立命館アジア太平洋大学「受験生サイトAPUmate」の「国内学生入試の受験で特別な支援を必要とする方へ」のページ (https://www.apumate.net/admissions_guide/examination/disability.html) で詳細を確認、申請書類をダウンロードし、必要書類を揃えた上で、以下の締切日までに立命館アジア太平洋大学アドミッションズ・オフィスに提出してください。

ただし、試験形態や申請内容によっては、申請どおりの配慮を行えない場合があります。また、申請内容によっては、ヒアリングを実施する場合があります。

なお、共通テスト方式のみに出願する方で入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合も、アドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。

2月実施入学試験 2022年12月2日(金)まで 3月実施入学試験 2023年1月27日(金)まで

受験上の配慮に関するお問い合わせ・書類送付先

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
立命館アジア太平洋大学 アドミッションズ・オフィス 受験上の配慮 係
Tel. 0977-78-1120 URL <https://www.apumate.net>

本学には、安心・充実の学生住居として、また学生たちの交流や学びあいの場として進化を続ける国際教育寮「APハウス」があります。APハウスは、APハウス1と2、そして2023年4月から新しく建てられるAPハウス新棟があり、さまざまな国・地域の学生と共同生活を送ることで、異文化間コミュニケーション能力や国際社会で求められる能力を身につけることができます。

2023年度入学の新入生を対象とするAPハウス入寮者の募集について、次の方法で行います。

1 募集人数

一般選抜を経て入学する国内学生を対象として、約295名を募集します。原則的に希望者は全員入寮できます。

2 応募方法

入寮希望者は、出願画面の「APハウス入寮希望欄」で「希望する」を選択してください。

3 入寮棟の割り当て

入寮する棟は抽選により決められます。抽選結果は2023年3月20日（月）13時頃にメールで通知されます。

4 入寮手続

APハウス入寮希望者は次の期間内に所定の寮費前納金の納入を完了し、なおかつ本学への入学手続を完了することで、APハウスの入寮が許可されます。なお、所定の期間を過ぎてからの入寮・入学手続は一切受け付けません。

(1) 納入期間

各入試方式の第2次入学手続時納付金納入期間と同様（33ページ参照）

(2) 寮費前納金

234,000円（入寮費32,000円、敷金98,000円、2023年4月分寮費52,000円（新棟基準）、5月分寮費52,000円（新棟基準））

*APハウス1または2への入寮者については、入寮後に納める寮費の差額分を減額します。

*国内学生寮費減免制度の採用者については、入寮後に納める寮費の差額分を減額します。

5 入寮後の生活

(1) 入寮期間

原則として約11ヵ月間（2023年3月下旬～2024年2月末日）

(2) 寮費

・APハウス1および2 月額50,000円

・APハウス新棟 月額52,000円

いずれも住居費と共益費、水光熱費、寝具レンタル料を含みます。

(3) 設備

APハウス新棟の居室には個室タイプ、APハウス1・2の居室には個室タイプとシェアタイプがあります。部屋割りは、入寮者選考の後、入学までの間に本学が決定します。

<備品>

机、いす、本棚、照明器具、電話、クローゼット、ベッド、寝具セット（枕、シーツ、毛布、掛け布団、敷布団）、冷蔵庫、冷暖房設備、靴箱、インターネット接続機器（有線LAN及び無線LAN（Wi-Fi有））、洗面所※、トイレ※

*シェアタイプの居室には※印の設備がありません。18～19名を1ユニットとした各ユニットの共同設備を使用していただくこととなります。

*APハウス新棟については一部の備品が変更になる可能性があります。

(4) 注意事項

・APハウスの居室・建物内での喫煙は禁止されています。喫煙は所定の場所のみで許可されています。

・APハウスでは食事の提供を行っていません。食事は、カフェテリアや共同キッチンなどを利用していただくことになります。

本学では、寮での生活について不安や悩みをお持ちの方からのご相談を受け付けています。
立命館アジア太平洋大学 APハウス・オフィス Tel. 0977-78-1901（土日祝日を除く 9:00 - 17:30）

国内学生寮費減免制度について

本学入学試験に合格し、かつAPハウスへ入寮する者を対象として入学後の経済的支援を行うことを目的とした寮費の減免制度を設けています。詳細については本要項の35ページを参照してください。

インターネット出願の方法

立命館アジア太平洋大学の一般選抜は、インターネットで出願受付を行います。PC、スマートフォン、タブレット端末等を使用して立命館アジア太平洋大学受験生サイト APUmate（以下のURL）から出願してください。出願情報の登録完了後、入学検定料を納入し、出願書類を提出することで出願が確定します。

URL <https://www.apumate.net/>

(1) 出願時の注意点

1) 出願登録の締切

各入試方式の出願期間最終日の出願登録締切は23:00です。

2) 出願書類の流用

2回目以降の出願の場合、1回目出願で提出した出願書類の再提出は不要です。ただし、2回目以降の出願時には、ポータルサイトの学校一覧画面で「[2回目以降] 出願登録/出願内容の確認」を選択し、「追加出願」から出願し、志願者情報の入力時に必ず「調査書等の流用希望者」の項目で「希望する」を選択してください。この項目で「希望する」を選択せずに登録した場合は、出願書類を再度提出する必要があります。

3) 出願内容を誤って登録した場合

出願登録完了後の登録内容（入試方式、試験日、試験地、志望学部等）の修正はできません。誤って出願内容を登録し、これらの登録内容を変更したい場合は、入学検定料を支払わないまたは出願書類の提出をしないことで出願登録を無効にできます。必ず「[初めての方] 出願登録」から出願をやり直してください。入学検定料の納入と出願書類の提出が済み出願が確定したものは、取り消しができません。

(2) 出願登録の手順

1) Post@netポータルサイトへの登録（初回のみ）

立命館アジア太平洋大学受験生サイトの「一般選抜の出願」のバナーへアクセスし、ポータルサイトのアカウントを作成してください。ポータルサイトのアカウントは、出願開始前に作成することが可能です。スムーズに出願を進めるために、事前にアカウントを作成してください。

出願前に以下の情報を入力し、アカウントを作成してください。

- ・メールアドレス
- ・ログイン時のパスワード
- ・ニックネーム
- ・氏名（カナ）
- ・電話番号
- ・秘密の質問

2) 出願登録の開始

「はじめに」で出願手順などを確認した後、「[初めての方] 出願登録」から出願します。

次に表示される「留意事項」と「個人情報の取り扱いについて」をよく読み、同意の上、次の画面へ進んでください。

*本項目以降の画面は、実際の画面と異なる場合があります。

出願手順やQ&A、問い合わせ先を掲載しています。

ここから出願します。

共通テスト成績請求票番号
共通テスト成績請求票番号
※大学入学共通テスト受験票に記載されている6桁-5桁-1桁のコードを入力してください。
※半角英数字で入力してください。

調査書等の流用希望
希望しない/初回登録
初回出願時は「希望しない/初回登録」を選択してください。2回目以降の出願登録で、初回に提出した出願書類の流用を希望する場合、「希望する」を選択してください。
※2回目以降の出願時に、前回以降の出願時の出願書類を流用希望の場合「希望する」を選択してください。

入試情報提供許可
出身高校等宛
許可する
この画面で登録された高等学校等への個人名を含めた入試情報提供の許可について選択してください。
塾・予備校宛
許可する
この画面で登録された予備校等への個人名を含めた入試情報提供の許可について選択してください。

立命館アジア太平洋大学
英語外部資格試験スコア保持者への「外国語」の特例措置 必須
選択してください
試験実施内容(英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置)【参照サイト】
※詳細は、一般選抜要項の79ページを参照してください。

国内学生優秀者育英奨学金希望
希望しない
※奨学金希望の有無は、入学試験の可否は一切影響しません。
※奨学金を希望「しない」場合に選択してください。

APハウス入寮希望
希望する
APハウスへの入寮を希望「する」場合に選択してください。

大学入学共通テストの成績を利用する方式は同テストの成績請求票に記載されている「6桁-5桁-1桁」のコードを入力してください。

初回出願時は「希望しない/初回登録」を選択してください。2回目以降の出願登録で、初回に提出した出願書類の流用を希望する場合、「希望する」を選択してください。
※誤って「希望しない」を選択した場合、出願書類の再提出が必要になります。

チェックした場合、個人名を記載した形で出身高校や塾・予備校へ入試結果が提供されます。提供先では守秘義務の遵守を前提とした進路指導上の参考資料として活用されます。

14ページで示した入試方式で「外国語」の特例措置を希望する場合、「希望する」を選択してください。

5) 出願書類の確認

「 <立命館アジア太平洋大学> 出願書類を確認しました。」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。出願内容と情報に誤りがなければ「OK」を、再確認したい場合は「キャンセル」をクリックしてください。

※出願確定後は出願情報（志願者情報、志願者住所を除く）を変更することはできません。保護者情報や高校情報の変更が必要な場合、入学試験事務室（075-353-1700）へご相談ください。

出願書類を確認してください

出願書類について
1. 調査書等 1通
▼ 詳細はこちら
一般選抜入学試験要項（立命館大学に出願の場合は●●ページ、立命館アジア太平洋大学に出願の場合に記載のある以下の項目を確認して、該当するいずれかの書類一式を1通同封してください。）
(1) 高等学校卒業（見込み）者、特別支援学校の高等部・高等専門学校3年次修了（見込み）者、在学（見込み）者、専修学校高等課程修了（見込み）者
⇒ 「調査書」
* 文部科学省所定の様式により、2022年10月1日以降に発行されられたもの（開封無効）。卒業・修了者は卒業・修了後に発行されたものであれば、2022年10月1日より前に発行されたものであっても受け付けます。
* 卒業・修了者で、何らかの理由で調査書が発行されない場合は「卒業証明書」を提出してください。なお、調査書が発行されない場合で理工学部・情報理工学部・生命科学部・薬学部の共通テスト方式、情報理工学部の共通テスト併用方式（情報理工学部型）に出願する場合は、「成績証明書」または「単位修得証明書」もあわせて提出してください。
* 出願期間内であれば、2回目以降の出願時に、調査書等の流用を行うことで、出願書類の再提出を省略することができます。
一般選抜入学試験要項の（立命館大学）●●ページまたは（立命館アジア太平洋大学）●●ページを参照
* 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の高等学校の成績証明書またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と合わせて提出してください。

(2) 高等学校卒業程度認定試験の合格見込みの者

注意点1 初回出願時に調査書を送付済みで、2回目以降の出願時に「調査書等の流用希望者」された方は、上記書類の内、提出済みの書類は提出不要です。
注意点2 写真や健康診断書は、出願時点では提出不要です。
写真は出願完了後、大学から送付される受験票に貼り付け、試験会場にご持参ください。

上記の出願書類を確認した後、以下の口をクリックして、チェックを付けて、「次へ」をクリックしてください。

<立命館アジア太平洋大学> 出願書類を確認しました。

このページを印刷する 戻る 次へ

(3) 出願内容の確認・志願者情報の修正

1) 出願内容の確認と志願者情報・志願者住所の修正

出願登録された志願者情報（氏名・生年月日など）と志願者住所は修正できます。修正期日は、出願した入試方式の中で最も早い出願期間最終日の23:00までです。それを過ぎた場合の修正方法は下記の2)を確認してください。

出願内容一覧

出願した学校が一覧表示されます。内容の確認および再出願を行う場合は、学校名をクリックしてください。

立命館大学/立命館アジア太平洋大学
出願管理番号: 00546127
出願登録番号: 10100651216
状態: 決済済
入試方式: 全学統一方式(文系)
志望学部・学科等: 法学部 法学科
試験日: 2023/02/01
試験会場: 札幌

出願内容
入試方式: 全学統一方式(文系)
試験日: 2023年2月1日(水)
出題: 1 法学部 法学科

志願者情報
内容を確認する
情報の修正が可能となります。

出願内容を確認
出願内容の詳細が表示されます。

2) 修正期日を過ぎた場合の修正

- ① 本学独自試験を出願した場合（AまたはBのいずれかの方法で手続き）
A：本学独自試験を受験される試験会場で「住所・氏名修正依頼カード」に記入してください。
B：入学試験事務室に電話（075-353-1700）でご連絡ください。
- ② 共通テスト方式に出願した場合
入学試験事務室に電話（075-353-1700）でご連絡ください。

3) インターネット出願画面上で修正できない項目の修正

卒業年月や保護者情報などはインターネット出願画面では修正できません。入学試験事務室に電話（075-353-1700）でご連絡ください。

(4) 宛名ラベルのダウンロード

「出願内容の確認」を選択すると、次のページから出願書類を送付する際に使用する宛名ラベルをダウンロードできます。

出願内容一覧

出願した学校が一覧表示されます。内容の確認および再出願を行う場合は、学校名をクリックしてください。

立命館大学/立命館アジア太平洋大学
出願管理番号: 00546127
出願登録番号: 10100651216
状態: 決済済
入試方式: 全学統一方式(文系)
志望学部・学科等: 法学部 法学科
試験日: 2023/02/01
試験会場: 札幌

出願内容の確認
出願内容の詳細画面の下にダウンロードボタンが表示されます。

クリックするとPDF形式でダウンロードできます。印刷はカラーでも白黒でも構いません。

封筒貼付用宛名ラベルダウンロード

(5) 追加で出願する

追加で出願する場合、「[2回目以降] 出願登録/出願内容の確認」の「追加出願」を選択します。

出願内容一覧

出願した学校が一覧表示されます。内容の確認および再出願を行う場合は、学校名をクリックしてください。

立命館大学/立命館アジア太平洋大学
出願管理番号: 00546127
出願登録番号: 10100652352
状態: 決済済
入試方式: 共通テスト方式(7科目型)

追加出願

5. 入学検定料の納入

納入方法

出願登録完了画面に入学検定料の納入金額と納入期限が表示されます。納入方法を選択し、決済してください。

ご利用内容

入学検定料： 35,000円
 払込手数料： 440円
 お支払期限： 2023/01/22
 お支払合計： 35,440円

納入金額と納入期限が確認できます。
 期限内に入学検定料の納入がない場合、キャンセル扱いになります。

お支払方法の選択

ご希望の支払方法に「●」をつけてください

コンビニエンスストア支払い(お支払い可能限度額は、30万円までとなります)



入学検定料の総額	払込手数料
～49,999円	440円
50,000円～	660円

ご希望の支払方法を選択し、画面下の「次へ」を押します。
 ※「次へ」を押すと支払方法の変更はできません。

クレジットカード決済(以下をご使用頂けます)



入学検定料の総額	払込手数料
～29,999円	513円
30,000円～49,999円	902円
50,000円～69,999円	1,342円
70,000円～99,999円	1,772円
100,000円～199,999円	2,075円
200,000円～299,999円	3,300円
300,000円～	4,400円

ペイジー支払い



金融機関ATMやインターネットバンキングによる納入はこちらを選択してください。
 (ペイジーが利用できる金融機関)
https://www.pay-easy.jp/where/list_atm.php#list

入学検定料の総額	払込手数料
～49,999円	440円
50,000円～	660円

- *入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は払込手数料を除き、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センター(075-465-8351)へお問い合わせください。
- ・入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願書類を出願期間を過ぎて提出した。
- ・入学検定料を多く払い過ぎた。
- ・出願資格または出願要件を満たさなかった。
- ・出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ・試験当日、新型コロナウイルス感染症もしくは学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患している場合、濃厚接触者に該当する場合、試験日にマスクを着用できない旨の申し出がある場合、日本国外から入国(帰国)し、入国後の待機期間が終了していない場合で、本学が受験をお断りした(31ページ参照)。
- ・試験当日、発熱・咳等で新型コロナウイルス感染症への罹患が疑われる症状があることを理由に受験を控えた。

入学検定料納入でよくある質問

Q1. 入学検定料の納入手順を知りたい。

A1. ポータルサイトの学校一覧画面で「はじめに」を押した後、「入学検定料のお支払い方法について」で各納入手順を確認できます。



Q2. 払込手数料を知りたい。

A2. 23ページの図の「払込手数料」を参照してください。

Q3. 納入方法を変更したい。

A3. 納入方法の変更はできません。納入方法を誤って選択した出願は決済せず、再度出願登録をやり直してください。

Q4. 決済するコンビニエンスストアを変更したい。

A4. 「出願内容一覧」を選択し、変更したい出願管理番号の「出願内容を確認」を選択します。次のページで「コンビニ情報再確認」を選択し、決済したいコンビニエンスストアを再選択すれば変更することが可能です。



Q5. 入学検定料を納入できているかを確認したい。

A5. 出願時に登録したメールアドレスに決済完了のメールが届きますので、そちらを確認してください。もしメールが届いていない場合は「出願内容一覧」から「入金状況」の項目を参照してください。



決済が完了すると「未決済」から「決済済」に変わります。
 ※反映には時間を要する場合があります。その際は時間をおいてから確認してください。

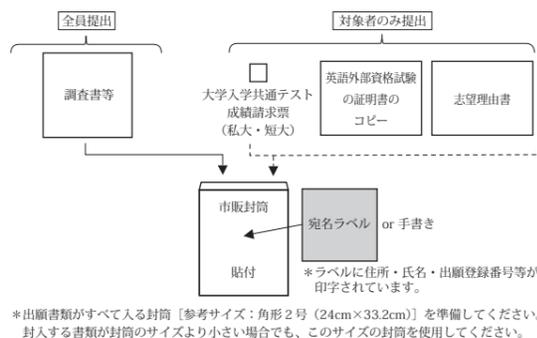
6. 出願書類

1 送付方法 ※できるかぎり入学検定料の納入後に書類を送付してください。

下記枠内に記載のAまたはBの方法で宛名を書き、郵便局の窓口から**簡易書留速達**で郵送してください。なお、書類の郵送は**インターネット出願期間最終日の消印有効**です。出願期間最終日の郵便局の閉局時間には注意してください。

2回目以降の出願時に「調査書等の流用希望者」の項目で「希望する」を選択した場合、一度提出された出願書類の再提出は不要です。なお、2回目以降の出願時に**追加で書類の送付が必要な場合は、その書類のみ送付してください**※。

※例：1回目に前期方式に出願し、2回目に共通テスト併用方式に出願する場合、2回目の出願時に大学入学共通テスト成績請求票（私大・短大）の送付が必要です。



A. 宛名ラベルを封筒に貼付して郵送する場合
 →宛名ラベルのダウンロード方法は22ページを参照
 宛名ラベルを市販の封筒に貼り、必要書類（調査書等）を封入し、送付します。

B. 宛名を手書きで郵送する場合
 封筒に下記の宛名と情報を記入のうえ、必要書類（調査書等）を封入し、送付します。
【出願書類送付先】
 〒603-8799 日本郵便株式会社 京都北郵便局留
 立命館アジア太平洋大学入学試験事務室
【記入する志願者情報】
 ①出願登録を行った出願登録番号（ハイフンを除く11ケタ）、
 ②住所、③氏名

2 出願書類

出願書類が出願期間内にすべて揃わない場合は、出願を受理しません。また提出された書類に不備があった場合も受理しませんので、よく確認して間違いのないようにしてください。

提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限り、提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。原則として、一旦提出された出願書類は返却しません。合格証明書・スコア等の原本を提出した場合も同様です。

全員提出

該当する資格	必要書類
<ul style="list-style-type: none"> 高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部・高等専門学校3年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者 	「調査書」 <ul style="list-style-type: none"> 文部科学省所定の様式により2022年10月1日以降に発行・厳封されたもの（開封無効）。 卒業・修了者は卒業・修了後に発行されたものであれば、2022年10月1日より前に発行されたものでも受け付けます。 卒業・修了者で、何らかの理由で調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」を提出してください。 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の高等学校の成績証明書またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書とあわせて提出してください。
<ul style="list-style-type: none"> 高等学校卒業程度認定試験 	①合格者：「合格成績証明書」、「合格証明書」、「合格証書」のうち1点 ②合格見込者：「合格見込成績証明書」
<ul style="list-style-type: none"> 大学入学資格検定 	「検定合格成績証明書」 以下①②の両方を英文（または和文）で提出してください。 ①大学入学資格を証明する書類 ア・イのいずれかを提出してください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」 修了証明書または修了見込証明書に代えて卒業証書（Diploma）等の写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を出身学校から受けて提出してください。 イ「成績評価証明書」 教育制度上、12年の学校教育課程を修了しても、修了証書や修了証明書に該当するものがなく、国家試験等の統一試験合格が大学入学資格と中等教育の卒業要件を兼ねる試験制度のある地域の出身者は、その試験の成績評価証明書を提出してください。ただし、国家試験等の統一試験を受験しなかったまたは合格しなかった場合は、学校等が発行するその国の学校教育における12年の課程を修了した内容を示す証明書（英文）を提出してください。これにより、本学が出願資格の有無を判断します。 ②成績証明書 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）
<ul style="list-style-type: none"> 外国における12年の課程修了（見込み）者 	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加が必要となる手続をしてください。 ①高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」 ②高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの） <国際バカロレア資格取得者> ①②の両方の提出に加えて、以下のいずれかの手続を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> 国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証書」のコピーおよび「Certificate of Results」を提出してください。 本学がWEB上で「Transcript of Grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <国際バカロレア資格取得見込み者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、本学所定の「IB Predicted Grades 報告書」（厳封）を提出してください。本学所定書式は受験生サイトAPUmate（https://www.apumate.net/）の「デジタルパンフレット」のページからダウンロードしてください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、各資格の「資格証書のコピー」を提出してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得見込み者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、各資格の「取得見込証明書」を提出してください。
<ul style="list-style-type: none"> 外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル）取得（見込み）者 国際的な評価団体（WASC、NEASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年課程修了（見込み）者 	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加が必要となる手続をしてください。 ①高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」 ②高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの） <国際バカロレア資格取得者> ①②の両方の提出に加えて、以下のいずれかの手続を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> 国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証書」のコピーおよび「Certificate of Results」を提出してください。 本学がWEB上で「Transcript of Grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <国際バカロレア資格取得見込み者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、本学所定の「IB Predicted Grades 報告書」（厳封）を提出してください。本学所定書式は受験生サイトAPUmate（https://www.apumate.net/）の「デジタルパンフレット」のページからダウンロードしてください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、各資格の「資格証書のコピー」を提出してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得見込み者> <ul style="list-style-type: none"> ①②に加えて、各資格の「取得見込証明書」を提出してください。
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」

対象者のみ提出

書類名	詳細																		
大学入学共通テスト成績請求票（私大・短大）	大学入学共通テストの受験票に同封されているものを使用してください（台紙等への貼付は不要です）。 <該当する入試方式> ・共通テスト方式 ・共通テスト併用方式 ・共通テスト+面接方式																		
英語外部資格試験のスコア等の証明書（※）	英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置の申請を希望する者は、合格通知書・スコア等のコピーを1通同封してください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>英語外部資格試験</th> <th>提出物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOEFL iBT®テスト</td> <td>「Test Taker Score Report」のコピー ※入学手続書類提出期限までにInstitutional Score Reportが本学に送付されるよう、試験実施機関（ETS）へ申請してください。立命館アジア太平洋大学のTOEFL®のDIコードは2791です。</td> </tr> <tr> <td>TOEIC® L&R/S&W Tests の合計</td> <td>「Official Score Certificate」のコピー ※「TOEIC® Listening & Reading Test」と「TOEIC® Speaking & Writing Tests」についての計2枚</td> </tr> <tr> <td>IELTS (Academic Module)</td> <td>「Test Report Form」のコピー</td> </tr> <tr> <td>実用英語技能検定</td> <td>「合格証明書」のコピー（※「合格証書」は不可）</td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td>「Official Score Certificate」のコピー</td> </tr> <tr> <td>TEAP TEAP CBT</td> <td>「TEAP成績表」のコピー ※公益財団法人日本英語検定協会発行のTEAP成績表（スコア表記面）のコピー ※スコア等が表示されたウェブページを印刷したものは認めません。</td> </tr> <tr> <td>ケンブリッジ英語検定</td> <td>「結果ステートメント」のコピー</td> </tr> <tr> <td>PTE Academic</td> <td>「Score Reports」を印刷したもの ※入学手続書類提出期限までにスコアが本学に送付されるよう、試験実施機関（Pearson）へ申請してください。</td> </tr> </tbody> </table> <該当する入試方式> ・下記の入試方式で英語外部資格試験スコア等保持者への「外国語」の特例措置の希望者 ①共通テスト方式 ②共通テスト併用方式 ③共通テスト+面接方式	英語外部資格試験	提出物	TOEFL iBT®テスト	「Test Taker Score Report」のコピー ※入学手続書類提出期限までにInstitutional Score Reportが本学に送付されるよう、試験実施機関（ETS）へ申請してください。立命館アジア太平洋大学のTOEFL®のDIコードは2791です。	TOEIC® L&R/S&W Tests の合計	「Official Score Certificate」のコピー ※「TOEIC® Listening & Reading Test」と「TOEIC® Speaking & Writing Tests」についての計2枚	IELTS (Academic Module)	「Test Report Form」のコピー	実用英語技能検定	「合格証明書」のコピー（※「合格証書」は不可）	GTEC	「Official Score Certificate」のコピー	TEAP TEAP CBT	「TEAP成績表」のコピー ※公益財団法人日本英語検定協会発行のTEAP成績表（スコア表記面）のコピー ※スコア等が表示されたウェブページを印刷したものは認めません。	ケンブリッジ英語検定	「結果ステートメント」のコピー	PTE Academic	「Score Reports」を印刷したもの ※入学手続書類提出期限までにスコアが本学に送付されるよう、試験実施機関（Pearson）へ申請してください。
英語外部資格試験	提出物																		
TOEFL iBT®テスト	「Test Taker Score Report」のコピー ※入学手続書類提出期限までにInstitutional Score Reportが本学に送付されるよう、試験実施機関（ETS）へ申請してください。立命館アジア太平洋大学のTOEFL®のDIコードは2791です。																		
TOEIC® L&R/S&W Tests の合計	「Official Score Certificate」のコピー ※「TOEIC® Listening & Reading Test」と「TOEIC® Speaking & Writing Tests」についての計2枚																		
IELTS (Academic Module)	「Test Report Form」のコピー																		
実用英語技能検定	「合格証明書」のコピー（※「合格証書」は不可）																		
GTEC	「Official Score Certificate」のコピー																		
TEAP TEAP CBT	「TEAP成績表」のコピー ※公益財団法人日本英語検定協会発行のTEAP成績表（スコア表記面）のコピー ※スコア等が表示されたウェブページを印刷したものは認めません。																		
ケンブリッジ英語検定	「結果ステートメント」のコピー																		
PTE Academic	「Score Reports」を印刷したもの ※入学手続書類提出期限までにスコアが本学に送付されるよう、試験実施機関（Pearson）へ申請してください。																		
共通テスト+面接方式志望理由書	40ページの志望理由書を切り取って必要事項を記入し、「顔写真」（肩より上・無帽・正面向き・3ヶ月以内に撮影のカラー写真・縦3cm×横2.4cm・裏面に氏名を明記のこと）を貼付の上、郵送してください。 ※試験中に眼鏡を着用する場合は、眼鏡着用写真を貼り付けてください。 ※家庭用プリンタで普通紙に印刷した写真は不可とします。 <該当する入試方式> ・共通テスト+面接方式																		

※本特例措置の対象となり入学試験に合格した者は、入学手続書類提出期間内に、出願時に提出した合格証明書・スコア等の原本を提出する必要があります。原本が提出されない場合には、入学の資格を取り消します。詳細は合格通知に同封する「入学手続要項」でお知らせします。

出願書類でよくある質問

- Q1** 書類が到着しているかを確認したい。
- A1** 郵便局WEBサイトの「郵便追跡サービス」で配送状況を確認してください。郵便局で簡易書留速達を依頼する際、「お問い合わせ番号」が渡されますので、そちらで照会できます。
- Q2** 2月実施の入試と3月実施の入試の調査書等の流用は可能か？また、立命館大学と立命館アジア太平洋大学との調査書等の流用は可能か？
- A2** 22ページで示した「[2回目以降] 出願登録/出願内容の確認」の「追加出願」から出願し、21ページの「調査書等の流用希望者：希望する」を選択すれば、再送は不要です。ただし、追加で書類の送付が必要な場合はその書類を送付する必要があります。
- Q3** 出願締切日の異なる入試方式〔前期方式（1月22日締切）と英語重視方式（1月26日締切）〕を同時に申し込んだ場合、書類の送付期日はどうなるか？
- A3** それぞれの入試方式の締切日が適用されます。仮に1月24日の消印で書類を送付された場合、前期方式の出願は無効となり、英語重視方式だけが有効になります。

7. 受験準備・受験

1 受験票

出願時に入力された「志願者住所」宛に受験票（ハガキ）を送付します。
受験票到着後速やかに記載内容を確認してください。

(1) 本学独自試験方式

***宛名・受験票控・受験票は切り離さず、試験当日に持参してください。共通テスト+面接方式の受験者は、面接時に手元に用意してください。**

【受験票に記載されている内容および注意事項】

- 座席番号 … 試験当日に着席する席を指定する番号です。[英数字10桁（ハイフン除く）]
机の上に貼付されている座席番号シールと、ハイフンの前後の英字・数字ともに確実に照合してください。
 - 受験番号 … 試験当日・合格発表および入学手続の際に使用する番号です。[数字8桁]
 - 氏名・住所・生年月日・性別
 - 志望学部
 - 試験日・入試方式・試験地
 - 試験会場 … 試験地によっては複数の試験会場を予定している場合があります。
志願者数によっては試験地の変更や新規に会場を追加する場合があります。
試験会場は受験票で必ず確認してください。
なお、試験当日に試験会場等を間違えた場合は受験できませんので、注意してください。
- 出願時に入力した内容と間違いがないかを確認してください。

① 受験票用の顔写真について（共通テスト+面接方式以外）

受験票の到着後、速やかに「顔写真」（肩より上・無帽・正面向き・3ヶ月以内に撮影のカラー写真・縦3cm×横2.4cm・裏面に氏名および座席番号を明記のこと）を受験票の写真貼付欄に貼り付けてください。

*試験中に眼鏡を着用する場合は、眼鏡着用時の写真を貼り付けてください。

*家庭用プリンタで普通紙に印刷した写真は不可とします。

写真が剥がれ落ちないよう、しっかりと貼り付けてください。

② 受験票の発送について

出願書類処理および受験票の送付には日数を要しますので、早めに出願してください。

〈受験票の発送予定日〉

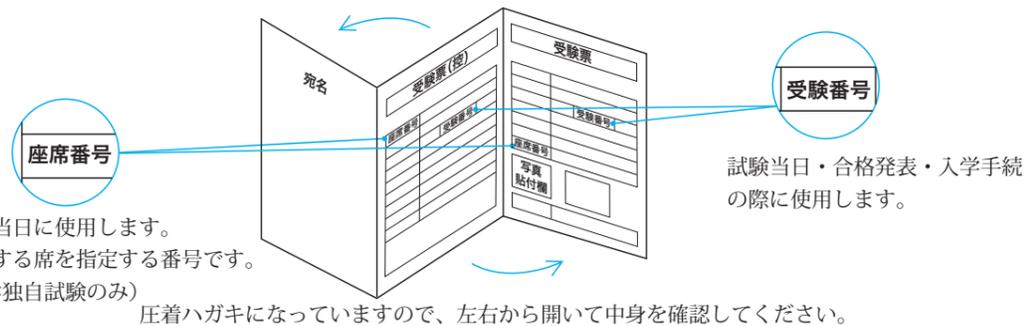
2月1日～4日実施の入学試験	1月26日（木）以降発送予定
2月7日～9日実施の入学試験	1月30日（月）以降発送予定
3月実施の入学試験	3月1日（水）以降発送予定

インターネット出願の登録で同時に複数方式や複数日に出願しても、入試方式や試験日、試験地により発送日が異なるため、同日に届かない場合があります。試験日の3日前になっても未着の場合は、入学試験事務局（075-353-1700）へ連絡してください。

③ 紛失等の対応について

受験票を紛失した場合、持参し忘れた場合は、試験当日に「仮受験票」を発行します。本学の係員や受験案内所に申し出てください。いずれの場合も、受験票で指定された試験会場以外では受験できません。また、顔写真を忘れた場合も同様に本学の係員や受験案内所に申し出てください。

！ 受験票の注意点 〈注〉受験票のレイアウトは、入試方式により異なる場合があります。



試験当日に使用します。
着席する席を指定する番号です。
(本学独自試験のみ)

圧着ハガキになっていますので、左右から開いて中身を確認してください。

試験当日・合格発表・入学手続の際に使用します。

(2) 共通テスト方式

〈受験票の発送予定日〉

共通テスト方式（7科目型・5科目型・3教科型）	1月25日（水）以降発送予定
共通テスト方式〔後期型（5科目型・4科目型・3教科型）〕	3月4日（土）以降発送予定

受験票には、受験番号、志望学部、氏名、住所、入試方式等が記載されています。受験番号は、合格発表および入学手続の際に使用する番号です。受験票の発送予定日から1週間後になっても未着の場合は、入学試験事務局（075-353-1700）へ連絡してください。

《巻頭1～2「2023年度一般選抜における新型コロナウイルス感染症への対応」をご確認ください。》

2 試験会場

*「共通テスト+面接方式」のオンライン面接については受験生サイト APUmate を確認してください。

(1) 試験会場の指定について

試験会場は受験票で指定します（受験生が試験会場を選択することはできません）。必ず受験票で試験会場を確認し、間違えないように注意してください。試験会場の詳細は45～55ページを確認してください。

(2) 下見について

- ① 下見の際、試験教室への入室はできません。
- ② 試験日の前日であっても、他の入学試験や行事等を実施している場合があります。他の入学試験や行事等の妨げにならないようにしてください。

3 試験当日の来場・入室などの諸注意

*「共通テスト+面接方式」のオンライン面接については受験生サイト APUmate を確認してください。

(1) 試験会場への来場について

- ① 原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
- ② 特に指定のない限り、スリッパ等の上履きは不要です。必要な場合は受験票に記載されています。
- ③ 試験会場には付添人等の控室はありません。
- ④ 試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。

(2) 試験教室への入室・着席について

- ① 試験教室へは必ず各時限の集合時刻までに入室してください。午前9時頃より入室できます（試験会場によって多少前後することがあります）。
- ② 机の上に座席番号シールが貼付されていますので、受験票を確認のうえ自分の座席番号に着席してください。自分の座席番号と異なる場所に着席した場合、受験を無効とする場合があります。

(3) 遅刻の扱いについて

- ① 個人的事由による遅刻の場合は、第1時限に限り、試験開始後20分以内に受験案内所に到着すれば受験を認めます。遅刻した場合は受験案内所に申し出てください。なお、第2時限以降の遅刻は一切認めません。
- ② 人身事故等による公共交通機関(バス・タクシーを除く)の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験票に記載されている「試験当日の緊急連絡先」もしくは「立命館大学入学センター」の電話番号（075-465-8351）に各自で電話をして、状況を連絡してください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた受験生の個人的費用や損害については、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(4) 試験会場等の間違いについて

受験票に記載された試験会場のみで受験できます。
試験地・試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。

！ 受験案内所

試験当日は試験会場に「受験案内所」を設置します。受験票や顔写真を忘れた場合や、試験教室の確認、遅刻、その他相談などがあれば申し出てください。仮受験票の発行も「受験案内所」で行います。

4 集合時刻および試験開始時刻

	第1時限	第2時限	第3時限
集合時刻—説明・問題配付	10:00	12:55	15:05
試験開始時刻	10:20	13:10	15:20

*「共通テスト+面接方式」のオンライン面接については受験生サイト APUmate を確認してください。

5 試験当日に持参するものおよび使用許可物件

(1) 持参するもの

- ①受験票（写真貼付のこと）
- ②筆記用具（詳細は以下「(2)所持品の取り扱い」参照）
- ③時計（詳細は以下「(2)所持品の取り扱い」参照）
- ④昼食（各自持参のうえ、自席で昼食をとってください）
- ⑤マスク（写真照合時や昼食時以外、常時着用してください）
- ⑥一般選抜入学試験要項（本冊子） *試験中には使用しませんが、持参をお勧めします。

(2) 所持品の取り扱い

①試験中に使用を認めているもの

- ・HBの黒鉛筆もしくはシャープペンシル（0.5mm以上の芯のもの）【和歌・格言等が印刷されているものは不可】
- ・鉛筆キャップ
- ・消しゴムとケース
- ・鉛筆削り【電動式・大型のもの・ナイフ類は不可】
- ・シャープペンシルの替芯（HB）とケース
- ・時計【辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、ストップウォッチ、大型のものは不可】

※試験教室内では携帯電話・ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は必ず電源を切ってください。各時限に電源がOFFになっているかを確認します。

※時計にアラーム機能がついている場合は、必ず解除してください。

※時計のストップウォッチ機能の使用は認めません。

②試験中に使用を認めないもの

- ・マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など
- ・定規、コンパス、電卓、そろばん、下敷き、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、翻訳機、計算機、ICレコーダー等の電子機器類
- ・耳栓、サングラスなど

※試験当日は、英単語や漢字などの文字、地図などが印刷されている衣類等は着用しないでください。印刷されている場合、脱衣・裏返しなどの指示をする場合があります。

③条件付きで試験中の使用を認めているもの

以下のものは、条件付きで試験中に使用することを許可します。なお、使用の際には、不正行為防止のため、監督者が点検することがあります。使用の際にかかる時間分の試験時間延長は行いません。

- ・ティッシュペーパー……袋から取り出した状態で机の上に置いておくこと。
- ・帽子……写真照合の際には外すこと。
- ・ハンカチ・ハンドタオル……試験開始前に机の上に置いておくこと。なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの。
- ・ひざ掛け・座布団……なるべく無地で、文字や地図が印刷されていないもの。
- ・薬・目薬……試験開始前に机の上に置いておくこと。服用・使用の際は挙手のうえ、監督者立会いのもとで行うこと。ただし、薬を服用の際は、一時退出して行うこと。
- ・飲料（水分補給）……監督者の許可がない限りかばんの中に入れておくこと。水分補給する際は挙手のうえ、監督者立会いのもとで一時退出して行うこと。

※試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。

6 試験時間中の諸注意

- ①試験時間中(説明開始から終了後の退出まで)は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- ②第1時限の集合時刻までに机の上に受験票を置いてください。「受験票（写真貼付）」は回収します。回収後および第2時限以降は、「受験票控」を机の上に置いてください。また、「受験票控」は合格発表時の受験番号控となりますので、大切に保管してください。
- ③試験開始までに試験問題・解答用紙を配付しますが、監督者の指示があるまで開いてはいけません。
- ④受験にあたっての諸注意が問題冊子の表紙に記載されています。試験開始までに、必ず熟読してください。
- ⑤時限ごとに「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、試験終了後に写真撮影を行うことがあります。
- ⑥マークシート解答用紙にはあらかじめ「座席番号」が印字してあります。配付されたマークシート解答用紙が自分のものであるかを必ず受験票記載の座席番号と照合し確認してください。
- ⑦試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の試

験時間は保障しません。

⑧解答用紙は試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。1科目でも解答用紙を提出しなかった場合は、受験が無効となります。

7 不正行為

(1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。なお、入学検定料は返還しません。

- ①志願者情報、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・座席番号を記入するなど)をすること。
- ②カンニング(試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ③他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- ⑥試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたこと。
- ⑦試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

- ①申請書類等に事実と異なる記載をすること。
- ②試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下(棚)に置いておいたりすること。
- ③試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ④試験に関することについて、自身や他の受験生を利するような虚偽の申し出をすること。
- ⑤試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑥試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

8 マークシート記入上の注意事項

①HBの黒鉛筆(シャープペンシルの場合は0.5mm以上の芯のもの)で、記入枠の中の「だ円」を完全に黒く塗りつぶしてください。マークが不完全な場合、解答が正しくても正解と判定されませんので注意してください。

〈正しい例〉



たとえば「3」と解答したい場合は、左記のように解答欄の③を完全に黒く塗りつぶしてください。

〈悪い例〉 下記のような記入はしないでください。

- ア ① ② ③ ④ ⑤ ○で囲む
- イ ① ② ③ ④ ⑤ √印をつける
- ウ ① ② ③ ④ ⑤ 線を引く
- エ ① ② ③ ④ ⑤ 塗りつぶしが不完全

②一度記入したマークを訂正する際は、消しゴムで丁寧かつ完全に消してから、記入し直してください。下記のように×印を記入しても訂正したことにはなりません。



③解答用紙は折り曲げたり、破ったり、汚したりすることのないよう丁寧に取り扱いってください。

9 その他の注意事項

(1) 受験環境

- ①試験時間中に日常的な生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ②試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③机、椅子、空調などの試験会場(試験教室)による条件の違いは一切考慮しません。
- ④他の受験生が迷惑に感じる行為を行っているとは判断した場合、別室受験を求めることがあります。

(2) 感染症等に関する注意事項

試験当日、新型コロナウイルス感染症もしくは学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患している場合、濃厚接触者に該当する場合、試験日にマスクを着用できない旨の申し出がある場合、日本国外から入国(帰国)し、入国後の待機期間が終了していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りしています。上記に該当している場合および、試験当日、発熱・咳等で新型コロナウイルス感染症への罹患が疑われる症状があることを理由に受験を控えた場合は、入学検定料を返還しますので、試験当日17時30分までに必ず立命館大学入学センター(075-465-8351)に連絡してください。また、巻頭1～2の「2023年度一般選抜における新型コロナウイルス感染症への対応」もあわせて確認してください。

(3) 追試験について

疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった受験生のための追試験は一切行いません。

(4) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

なお、不測の事態が発生した際は、対応措置について立命館アジア太平洋大学受験生サイトAPUmateで告知します。

URL <https://www.apumate.net/>

1 合否判定

(1) 前期方式・英語重視方式・共通テスト併用方式・後期方式・共通テスト+面接方式

- ①合否判定は、各学部が指定する試験科目の合計点で行います。
- ②1科目でも欠席科目があった場合は、不合格となります。
- ③大学入学共通テストを利用する方式において、本人の責により、本入試要項に定められた教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、不合格となります。

(2) 共通テスト方式

- ①合否判定は、各学部が指定する令和5年度大学入学共通テストの試験科目の合計点で行います。
- ②本人の責により、本入試要項に定められた教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、不合格となります。

2 得点調整

選択科目や試験日ごとの問題の難易度の差によって生じる不公平を是正するため、本学独自試験において以下のような得点調整を行います。

- ①選択科目(公民・地理歴史・数学)については、科目間の得点調整を行います。
- ②同一方式の試験を複数日程で実施する場合は、科目別に試験日間の得点調整を行います。いずれも、試験日や選択科目ごとの平均点および標準偏差の差を補正することができる統計的方式に基づいて、個々の受験生の得点を調整します。
*得点調整に関する問い合わせには応じません。

3 合格発表

(1) 合格発表日時・方法

WEBにより合格発表を行います。詳しくは、57ページで確認してください。合否結果に関する問い合わせには応じません。

合格発表日	学 部	入 試 方 式	開始時刻	期 間
2月17日(金)	全学部	前期方式 [スタンダード3教科型]、共通テスト方式 (7科目型・5科目型・3教科型)	9時30分	開始日時より1週間
2月20日(月)	全学部	英語重視方式、共通テスト併用方式		
3月17日(金)	全学部	後期方式、共通テスト+面接方式、共通テスト方式 [後期型 (5科目型・4科目型・3教科型)]		

(2) 合格通知

- ・合格発表日の午後に速達で発送します。到着は翌日以降になります。
- ・出願時に入力された「志願者住所」宛に送付します。
- ・合格通知とあわせて「入学手続要項」を同封して送付します。

(3) 不合格通知

不合格通知は送付しません。WEBによる合格発表で確認してください。

4 追加合格の発表について

入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合に限り、各入試方式において追加合格を発表する場合があります。追加合格を発表する場合は、以下の日時に行います。

- ①1回目…3月2日(木) 16時
- ②2回目…3月25日(土) 13時

合格者への合格通知の発送については、上記「3 (2) 合格通知」に記載の通りです。WEBによる合格発表については、57ページで確認してください。

入学手続の詳細は、合格通知とあわせて送付する「入学手続要項」で確認してください。

合格者説明会の実施について

APUでは、一般選抜入学試験の合格者を対象として、「合格者説明会」を開催します。大学生生活のスタートに役立つ情報をご紹介しますので、ぜひご参加ください。詳細は合格通知に同封する案内にてお知らせします。

実施内容 (予定)

- 大学・学部紹介 (教育システム、就職支援等について)
- 入学手続および入学前教育の説明
- 個別相談
- 在学生によるキャンパスライフの紹介

9. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。なお、入試方式によって入学手続期間が異なりますので注意してください。

期日までに入学手続を完了した合格者に対して、入学を許可します。入学手続の詳細は、合格通知に同封する「入学手続要項」でお知らせします。

期限を過ぎてからの入学手続時納付金の納入・オンライン入学手続の登録・入学手続書類の提出は、一切受け付けません。

1 入学手続日程一覧

※国の高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料減免）に関わる注意

日本学生支援機構給付奨学金の予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金（入学金と第1セメスター授業料および諸会費）を期日までに納入いただく必要があります。

入学金の返金・授業料減免に関する手続きは入学後に行います。

なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

合格発表日	入試方式	第1次入学手続時納付金(入学金)納入期間	第2次入学手続時納付金(第1セメスター授業料および諸会費)納入期間/ オンライン入学手続登録期間	入学手続書類提出期間(最終日消印有効)
2月17日(金)	前期方式 [スタンダード3教科型] 共通テスト方式 (7科目型・5科目型・3教科型)	2月18日(土)	2月18日(土)	2月20日(月) }
		3月1日(水)	3月24日(金)	
2月20日(月)	英語重視方式 共通テスト併用方式	2月21日(火)	2月21日(火)	3月10日(金)
		3月1日(水)	3月24日(金)	
3月17日(金)	後期方式 共通テスト方式 [後期型(5科目型・4科目型・3教科型)] 共通テスト+面接方式	3月18日(土)~3月24日(金) (第1次・第2次一括納入)		3月18日(土) } 3月23日(木)

2 入学手続時納付金

*金額は、次ページをご覧ください。

*入学手続時納付金・APハウス寮費前納金はオンライン入学手続サイトを利用したクレジットカード、銀行振込等のいずれか一つの方法で納入してください。

(1) 第1次入学手続時納付金(入学金)

入学金は、上記「入学手続日程一覧」の第1次入学手続時納付金納入期間内に納入してください。

APハウス入寮者選考に合格された方は、入学金に加えAPハウス寮費前納金の納入が必要となります。

なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

(2) 第2次入学手続時納付金(第1セメスター授業料および諸会費)

第1セメスター授業料および諸会費を、上記「入学手続日程一覧」の第2次入学手続時納付金納入期間内に納入してください。

*入学を辞退する場合の入学金を除く学費および諸会費の返還について

第1セメスター授業料および諸会費は、2023年3月31日(金)までに「入学手続時納付金・APハウス寮費前納金返還願」(本学所定用紙)により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。手続方法の詳細および「入学手続時納付金・APハウス寮費前納金返還願」は、合格通知に同封する「入学手続要項」を参照してください。

(3) 立命館アジア太平洋大学の複数の入学試験に合格した場合の入学手続時納付金について

総合型選抜入試なども含めた立命館アジア太平洋大学の2023年度入学試験で合格し、入学手続時納付金を納入済の方で、その後新たに合格した学部に入学金先を変更する場合、または別の入学試験で国内学生優秀者育英奨学金採用となった場合は、納入済みの入学手続時納付金を振り替える(=充当する)ことができます。手続方法の詳細は、合格通知に同封する「入学手続要項」を参照してください。

3 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知に同封します。上記「入学手続日程一覧」の入学手続書類提出期間内に提出してください。

4 オンライン入学手続

オンライン入学手続の登録を上記「入学手続日程一覧」のオンライン入学手続登録期間内に行ってください。登録方法の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

5 2023年度入学者に適用する学費

本学の1年間の授業料は、「授業料A(全回生共通)」と「授業料B(回生により異なる)」の2つで構成されています。以下の内容は全学部共通のものです。

(1) 2023年4月入学者の初年度学費

入学金	授業料				学費合計 (入学金含む)
	第1セメスター(4月~9月)		第2セメスター(9月~3月)		
	授業料A	授業料B	授業料A	授業料B	
200,000円	380,000円	270,000円	380,000円	270,000円	1,500,000円

(2) 2023年4月入学者の最短修業年限までの年間授業料

1回生時	2回生時	3回生時	4回生時
第1セメスター 第2セメスター 1,300,000円	第3セメスター 第4セメスター 1,500,000円	第5セメスター 第6セメスター 1,500,000円	第7セメスター 第8セメスター 1,500,000円

(注) 授業料は社会情勢の変動等により見直すことがあります。

(注) 入学金は含まれません。

(3) 学費および諸会費の納入時期

内容	納入期日
・入学金 ・第1セメスター授業料A・B ・APU国内学生保護者会会費 ・APU校友会会費	入学前
・第2セメスター授業料A・B	2023年11月30日(木)

(4) 要卒単位を超える単位を修得した場合

最短修業年限内に卒業に必要な単位(124単位)を超える単位を登録・修得した場合でも、追加して授業料を支払う必要はありません。ただし、特定のプログラムの履修に際して、別途費用が必要になる場合もあります。

最短修業年限を超えて5回生以上になった場合の授業料は、授業料Aの半額と受講登録した単位数分の授業料(22,500円×登録単位数)が必要です。

6 2023年度入学者の諸会費

本学では、APU国内学生保護者会およびAPU校友会からの申し出を受け、各会費を代理徴収しています。

なお、両会費のお支払いがない場合でも、入学手続に影響はありません。

諸会費		合計
APU国内学生保護者会会費 (在籍期間分)	APU校友会会費 (終身会費)	
20,000円	20,000円	40,000円

・APU国内学生保護者会

APU国内学生保護者会は、「立命館アジア太平洋大学の教育活動に対する援助および文化的諸事業を通して、大学の充実・発展および会員相互の親睦を図る」ことを目的として、懇談会開催や奨学金支給等の学生生活支援事業を行っています。

本会は、国内学生(在留資格「留学」での入学希望者を除く)の父母、保護者が会員となる組織です。

会則や事業内容等につきましては、APU国内学生保護者会ホームページ(<http://www.apufubo.com/>)をご覧ください。

2023年度の定例懇談会・地域懇談会の開催日時や詳細についてはホームページで公開します。

・APU校友会

APU校友会は、「APUの発展と会員相互の親睦を図る」ことを目的とした同窓会組織で、在生も卒業前から準会員として加わっています。会費納入後は、生涯にわたり世界各地に広がるAPU卒業生の検索や会員間を結ぶメール送信サービスの利用がホームページ上でできるなど、APUの世界的な卒業生ネットワークがより活用できるようになります。

APU校友会の活動等につきましては、APU校友会ホームページ(<http://www.alumni.apu.ac.jp/>)をご覧ください。

10. 奨学金

立命館アジア太平洋大学では、本学独自の奨学金や、「日本学生支援機構奨学金」をはじめとする奨学団体や地方公共団体などの奨学金を取り扱っています。

それぞれの奨学金は、趣旨・対象・金額・募集の有無・募集時期などに相違があります。奨学金の受給を希望されるみなさんは、各種制度の内容をよく理解し、自らの学生生活の設計をしっかりと立てた上で出願してください。

(1) 本学独自の奨学金制度

①国内学生優秀者育英奨学金

入学試験合格者のうち、APU2030ビジョンならびにアドミッションポリシーに示す、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性および英語運用能力を総合的に判断し、成績が優秀なものに支給される奨学金です。

対象入試：2023年4月・9月入学 国内学生入学試験（1回生新入学） ※編入学・転入学試験は対象外

採用人数：最大37名

金額：授業料の全額に相当する額

※文部科学省による高等教育の修学支援新制度（授業料減免）もしくは国内学生授業料減免のいずれか、または両方の適用を受ける者については、減免後の授業料に相当する額。

支給期間：4年間 ※ただし、セメスター（学期）ごとに継続審査あり

支給方法：授業料の納付額に充当

申請方法：出願時に受給を希望する旨を申告し、英語能力を示す資料を提出すること。

採用者選考・決定：入学試験成績および提出書類を総合的に審査のうえ対象者を決定し、合格発表と同時に採用者に通知

※一般選抜入学試験で奨学金受給を希望する場合は、入学試験における外国語科目を対象とするため、英語能力を示す資料の提出は必要ありません。

※国内学生経済支援授業料減免との併給はできません。

②国内学生授業料減免

経済支援を目的とした、入学後に申請できる奨学金です。「日本学生支援機構 給付奨学金」（次ページ参照。以下、JASSO給付奨学金）に採用された方の授業料減免額を授業料の半額まで引き上げる本学独自の奨学金です。JASSO給付奨学金申込資格がない方も申請できます。

対象：◆JASSO給付奨学金に採用された方

◆JASSO給付奨学金の申込資格がない方（在留資格が「家族滞在」の方、高校卒業から大学入学までの期間が2年を超える方、等）
※家計基準が上回る等の理由で、JASSO給付奨学金の選考基準を満たしていない方は本制度の対象になりません。

金額：授業料の半額に相当する額を上限

※JASSO給付奨学金による授業料減免を受ける場合、その減免額が授業料の半額に満たない部分を減免

JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」=学費の半額

支給期間：最大4年間（最短修業年限内） ※継続審査あり（学業・家計、各年1回）

支給方法：学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺

※支給を開始するセメスターは授業料を全額お支払い頂き、採用決定後に返納となりますのでご注意ください。
（返納時期（予定）：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬）

申請方法：入学後（4月・10月）に申請期間を設けます。詳細は入学後の案内をお待ちください。

③国内学生寮費減免制度

本学入学試験を受験し、かつAPハウス（国際教育寮）へ入寮する者に対して、入学後の経済的支援を行うことを目的とした制度です。

支援対象：2023年度国内学生入学試験（1回生新入学）を受験し、入学を許可されたAPハウス入寮希望者

申請資格：日本学生支援機構の給付型奨学金制度の予約採用申請を行い、「令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受けていること

採用人数：60名 ※給付型奨学金受給者がすべて採用されるわけではありません。

支援内容：APハウスの月額寮費の11ヵ月分の半額を減免

申請期間：2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）（消印有効） ※4月・9月入学共通

申請方法：受験生サイトAPUmateで公開されている申請要項を参照の上、申請を行うこと

④その他の本学独自奨学金（内容は予告なく変更される場合があります）

名称	種別	資格/対象	採用人数（年間）	金額
安藤百福名誉博士奨励賞	給付	学部の3回生（5セメスター生）で次のいずれかを満たす者 ①学業成績優秀 ②自主活動で顕著な成績を修めた者	4名以内	上限50万円
安藤百福名誉博士栄誉賞	給付	卒業予定者（8セメスター生）のうち、学業および課外活動で成績優秀かつ意欲的な進路の目標を掲げている者	4名以内	上限100万円
優秀学生奨励金	給付	所定の単位を修得し、かつ各学部、各セメスター学年において当該セメスター期の学業成績が最も優秀な者	30名程度	上限10万円
自主活動奨励金	給付	自主的諸活動において顕著な成果を修めた個人または団体	予算の範囲内で定める	団体上限10万円 個人上限5万円
国内学生経済支援授業料減免	給付	主たる家計支持者の死亡、失職等で家計が急変し、学業の継続が困難となった者（入学後の急変のみ対象）	20名以内	授業料の50%減免
APU国内学生保護者会修学援助奨学金	給付	国内学生経済支援授業料減免に採用された学生の内、APU国内学生保護者会会員の子	20名以内	20万円

(2) 本学以外の奨学金制度

①日本学生支援機構奨学金（JASSO貸与奨学金・JASSO給付奨学金）

日本学生支援機構奨学金については、合格者に送付する入学手続要項で申し込みの詳細を確認してください。

《貸与奨学金》

第一種奨学金	
種類	貸与型・無利子
金額	自宅通学者 「最高月額」：54,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円から選択できます。 自宅外通学者 「最高月額」：64,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、54,000円から選択できます。
出願資格	学力基準：高等学校最終2か年の成績の評定平均値が3.5以上（高等学校卒業程度認定試験に合格し、上記に準じると認められる者を含む） または、前所属機関で成績優秀な者 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得・・・「最高月額」受給対象者：年収809万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収852万円以内 ・給与所得以外の世帯・・・「最高月額」受給対象者：年収401万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収444万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。
第二種奨学金	
種類	貸与型・有利子（在学期間中は無利子、貸与利率は上限3%）
金額	（月額）20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます。
出願資格	学力基準：本学入学により学力基準を満たします。 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得・・・年収1,195万円以内 ・給与所得以外の世帯・・・年収787万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。受給の開始は申込完了後、最速2か月後。

※緊急採用・応急採用奨学金：家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度があります。

《給付奨学金》国の高等教育の修学支援制度（JASSO給付奨学金）

出願資格：日本学生支援機構の設定した学業基準・家計基準（日本学生支援機構のホームページをご参照ください）

支給内容（返還不要）：

①毎月の給付奨学金（額は日本学生支援機構により決定）

②授業料の減免（昨年度：年間最大70万円）

※JASSO給付型奨学金の採用者は上記の「国内学生授業料減免制度」も採用となります（申請要）。

JASSO給付奨学金の授業料減免額が授業料の半額に満たない場合、その半額までの金額を大学が支援します。

JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」＝学費の半額

※支給を開始するセメスターは授業料の全額を学費納付期日までにお支払いいただき、採用後に返金します
(予定：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬)。

翌セメスターより、学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺します。

③入学金 (入学月分から給付開始となる学生のみ)

支給期間：最大4年間 (最短修業年限内) ※継続審査あり (学業・家計、各年1回)

申請方法：①所属の高等学校で「予約採用」へ申込をし、入学時期に大学を通して申請手続

②入学後に大学を通して申請手続 (家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度もあります)

採用発表：受給奨学金の開始は申込完了後、最速2か月後

注意事項：予約採用 (入学金・授業料減免の権利をお持ちの方) の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金 (入学金と第1セメスター授業料および諸会費) を期日までに納入していただきますようお願いいたします。入学金の返金・授業料減免に関する手続は入学後にを行います。

なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

日本学生支援機構のホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

②民間奨学財団奨学金 (貸与または給付) / 地方公共団体奨学金 (貸与または給付)

- ・奨学財団、地方公共団体によって内容が異なります。
- ・これらの団体の募集要項はAPUに募集依頼があり次第、スチューデント・オフィスのホームページに掲載します。
- ・地方公共団体奨学金については、地方公共団体 (都道府県など) の教育委員会へ直接問い合わせることをお勧めします。

上記の奨学金についての情報は2022年4月時点の情報です。最新情報はスチューデント・オフィスのホームページをご覧ください。

<https://www.apu.ac.jp/student-support/page/content0039.html/>

保護者の方が学費などの支払いのために利用できる低金利の教育ローン

申込方法や支払条件などの詳細については、それぞれの金融機関へ直接お問い合わせください。

<p>日本政策金融公庫 「国の教育ローン」</p>	<p>政府系金融機関の教育ローン 受験前からあらかじめ申し込むことで、合格と同時に融資を受け、入学手続きに必要な資金を借りることができる教育ローンです。詳細は日本政策金融公庫のホームページまたは下記連絡先まで。 ・ホームページ https://www.jfc.go.jp/ ・専用ダイヤル 0570-008656</p>
<p>オリентコーポレーション 「学費サポートプラン」</p>	<p>低金利ローンで学費納入をバックアップ 立命館アジア太平洋大学と株式会社オリココーポレーション (オリコ) との提携により、学費などの本学への納付金をオリコが利用者に代わり本学へ立替払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。詳細はオリコのホームページまたは下記連絡先まで。 ・ホームページ https://orico-web.jp/gakuhi/index.html ・サポートデスク 0120-517-325</p>

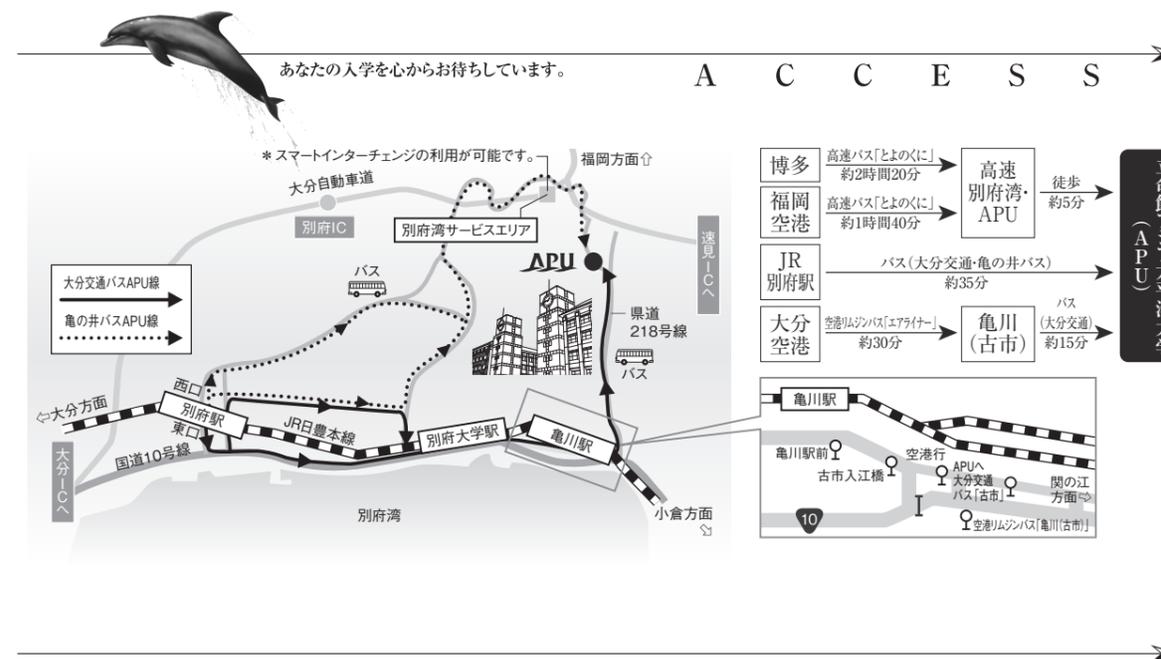
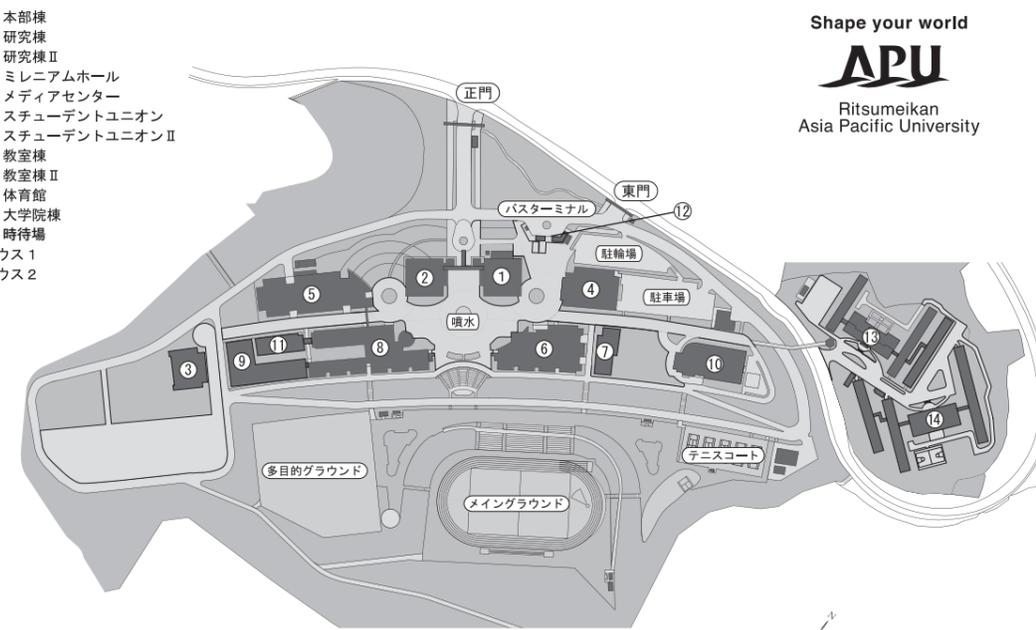
立命館アジア太平洋大学

キャンパスマップ

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

2022年6月現在 (新棟を建設中)

- ① A棟 本部棟
- ② B棟 研究棟
- ③ BⅡ棟 研究棟Ⅱ
- ④ C棟 ミレニアムホール
- ⑤ D棟 メディアセンター
- ⑥ E棟 スチューデントユニオン
- ⑦ EⅡ棟 スチューデントユニオンⅡ
- ⑧ F棟 教室棟
- ⑨ FⅡ棟 教室棟Ⅱ
- ⑩ G棟 体育館
- ⑪ H棟 大学院棟
- ⑫ I棟 待合棟
- ⑬ APハウス1
- ⑭ APハウス2



2023年度 ダブルディグリープログラムの参加者募集について

ダブルディグリープログラムとは、4年間で、本学での学位に加えて、派遣先大学の学位も得ることができるプログラムです。時期や内容は派遣先大学によって異なりますが、派遣学生は4年間を通じて、本学に対してのみ学費を支払います(一部セッション科目履修のための学費が必要になる場合があります)。両大学で取得した単位の認定は、各大学の規定に基づき相互に行われます。

勉強や課外活動などに積極的・継続的に取り組むことが求められるため、決して容易なプログラムとはいえません。しかし、その結果得られる経験は、国際化が進化する今後の社会の中で、きっと大きな強みとなるでしょう。このプログラムでは、通常の交換留学(半年間か1年間)とは異なり、2年間の長期留学をします。両大学の正規学生として2つの学位取得を目指す日々は、それぞれのキャンパスで挑戦する機会に溢れています。具体的な将来の目標を持ち、さらに深い教養と専門知識を身につけたいと考える意欲的なみなさんの応募をお待ちしています。

■入学前に応募可能なダブルディグリープログラムへの応募・審査の流れ

APUのダブルディグリープログラムは、海外の複数の大学で展開しています。アメリカ(APS生対象)またはフランス(APM生対象)でのプログラムへの参加を希望する方は、入学前に応募のうえ、審査に通過し、さらに内定大学の派遣条件を満たす必要があります。

1. St. Edwards University(SEU)/アメリカ

(1)募集対象

- 2022年度秋、2023年度春入学試験でアジア太平洋学部(APS)に合格し、入学意思を持つもの。
- TOEFL® iBTテスト71、IELTS™ 5.5(TOEFL® ITPテスト525、TOEIC® テスト700、実用英語技能検定準1級)以上の英語力を持つもの。

(2)募集時期 2023年3月1日(水)～3月22日(水)

(3)募集人数 最大5名

(4)留学と4年間のイメージ

春入学生	1回生		2回生		3回生		4回生	
	第1 semester	第2 semester	第3 semester	第4 semester	第5 semester	第6 semester	第7 semester	第8 semester
	基礎・言語 @APU		基礎・専門@SEU			専門@APU		

(5)申請条件、募集スケジュール、派遣条件等プログラム詳細について、こちらのホームページをご確認ください。



<https://www.apu.ac.jp/abroad/program/?pgid=23>



2. NEOMA Business School(NBS)/フランス

(1)募集対象

- 2022年度秋、2023年度春入学試験で国際経営学部(APM)に合格し、入学意思を持つもの。
- TOEFL® iBTテスト71、IELTS™ 5.5(TOEFL® ITPテスト525、TOEIC® テスト700、実用英語技能検定準1級)以上の英語力を持つもの。

(2)募集時期 2023年3月1日(水)～3月22日(水)

(3)募集人数 最大10名

(4)留学と4年間のイメージ

春入学生	1回生		2回生		3回生		4回生	
	第1 semester	第2 semester	第3 semester	第4 semester	第5 semester	第6 semester	第7 semester	第8 semester
	基礎・言語 @APU	基礎・専門・言語(英・仏) インターンシップ(フランス) @NBS				専門@APU		

(5)申請条件、募集スケジュール、派遣条件等プログラム詳細について、こちらのホームページをご確認ください。



<https://www.apu.ac.jp/abroad/program/?pgid=22>



■入学後に応募可能なダブルディグリープログラムへの応募について

ST生を対象としたザルツブルク応用科学大学(SUAS)/オーストリアでのダブルディグリープログラムは、入学後に募集します(4月頃入学者に情報公開、6月～7月に選考実施予定)。春入学者のみが対象となります。

■問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス
電話：0977-78-1101(土日祝除く9:00～17:30)
メール：dudp@apu.ac.jp

2023年度 立命館アジア太平洋大学 一般選抜 共通テスト+面接方式 志望理由書

※出願時に調査書等と一緒に出願書類として送付してください。

出願学部	<input type="checkbox"/> アジア太平洋学部		
	<input type="checkbox"/> 国際経営学部		
	<input type="checkbox"/> サステナビリティ観光学部		
座席番号			
受験番号	※大学使用欄		
フリガナ			
氏名	姓	名	
出身 高等学校※	<学校所在地>	国公・私立(いずれかに○をする)	学科
	都道府県	高等学校	コース

※高等学校卒業程度認定試験合格または合格見込、および大学入学資格検定試験合格者は記入不要

<注意> 黒のペンまたはボールペンを使用し、自筆で記入(横書き)してください。書き直す場合は修正液を使用しても構いません。

1. 出願学部を志望する理由(具体的に)

2. 入学後の学修プラン(これまでの学びや、将来の目標などと関連付けて)

3. 将来の目標とその実現のために取り組みたいこと

4. これまでに、苦労・困難を乗り越えた経験について(なぜ、またはどの様に克服できたのか)

5. 世界で起きている最近の出来事や国際的な問題で、あなたが関心を持っていることについての考え

キリトリ線